

第39回「学校保健セミナー」のお知らせ

演題 ①(仮)「子宮頸がんとHPVについて」
ロシュ・ダイアグノスティクス(株) 鈴木 徹哉

②特別講演
(仮)「若者に忍び寄る性感染症の脅威」
愛知医科大学病院 感染症科 三嶋 廣繁 教授

日時 2月6日(水) 14:00~16:00

講師 愛知医科大学病院 感染症科 三嶋 廣繁 教授
会場 アクティシティ浜松 研修交流センター 2F音楽工房ホール

【申込み・問合せ先】 静岡県予防医学協会(セミナー担当)
TEL054-636-6461 FAX054-636-6462

ABC検診って???

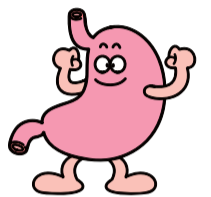
ABC検診とは、ペプシノゲン検査とヘリコバクター・ピロリ抗体価検査によりABCの群に分類し「胃の健康度」を評価する検診です。

ペプシノゲンとは、胃液に含まれるペプシン(消化酵素)のもととなる物質で、胃の中での分泌領域により免疫学的にペプシノゲンIとペプシノゲンIIの2つに分類されます。血清ペプシノゲンI及びペプシノゲンIIの値は、主に胃粘膜内主細胞での産生量を反映することから、消化性潰瘍ならびに萎縮性胃炎の診断に有用と考えられています。ペプシノゲン検査は、ペプシノゲンIの値とペプシノゲンI/II比によって判定されます。ペプシノゲンIとI/II比が高ければ胃粘膜はほぼ正常です。ペプシノゲンIとI/II比が低ければ胃粘膜の萎縮と判定できます。

ヘリコバクター・ピロリとは、胃に生息する細菌で、慢性胃炎・胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃がんなどの発生に繋がることが報告されています。感染の有無を血液中に産生された抗体によって知ることができます。

このようなことからこの2つの検査を組み合わせ、胃の状態を知ることができるのです。

ABC分類		ヘリコバクター・ピロリ抗体価	
		陰性(-)	陽性(+)
ペプシノゲン	陰性(-)	A群	B群
	陽性(+)	C群※	



A群: 健康な胃粘膜で胃の病気になる危険は低いと考えられます。
B群: 少し弱った胃です。胃潰瘍・十二指腸潰瘍などに注意しましょう。
C群: 弱った胃粘膜です。内視鏡による定期的な検査を受け、胃の病気の早期発見・早期治療に努めましょう。

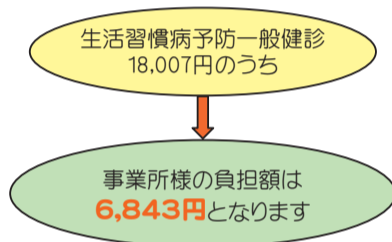
※ヘリコバクター・ピロリ抗体価 陰性(-)でペプシノゲン 陽性(+)の場合をD群と呼ぶこともあります。この場合、かなり弱った胃粘膜と判定され、内視鏡による定期的な検査を受ける必要があります。

注意) ヘリコバクター・ピロリ菌除菌後の方は、定期的に内視鏡検査を行いましょう。

藤枝健診センター 健診検査課 寺尾真由美

協会けんぽ 生活習慣病予防健診のご案内

もうお済ですか? まだ間に合います! 協会けんぽの補助を利用した生活習慣病予防健診が巡回でも施設でも実施できます!



健診対象者 協会けんぽ加入者(ご本人のみ)
一般健診 35歳以上74歳以下
*今年度75歳を迎える方は誕生日前日まで
付加健診 40歳
50歳

お申し込みから健診までのながれ

- 健診機関(当協会)に予約する。
- 申込書に健診予約年月日、健診機関コードを記入する。
- 協会けんぽに申し込む。
◇ お手元にコピーを残して協会けんぽの支部へ郵送
◇ 〒420-8512 静岡市葵区呉服町1-1-2 静岡呉服町スクエア 全国健康保険協会 静岡支部 TEL 054-275-6605
- 健診資料の送付
◇ 受診票・尿容器ほか必要な資料をお届けします。
- 健診を受ける
◇ 受診票・尿容器・便潜血検査等を受付に提出してください。
◇ 当日は、保険証をお持ちください。
- 個人結果票を送付

公益財団法人 静岡県予防医学協会 *お申し込み・お問い合わせは、下記までお気軽にどうぞ!

	健診機関コード	住所	TEL	FAX
静岡本部	2220700047	〒421-1292 静岡市葵区建徳1-3-43	054-278-7716	054-278-7717
西部検査所	2220700039	〒435-0006 浜松市東区下石田町951	053-422-7800	053-422-7801
藤枝健診センター	2215310323	〒426-8638 藤枝市善左衛門2-11-5	054-636-6461	054-636-6462

良く、演技力あって、平井収二郎役での印象が、河ドラマ「龍馬伝」で役者としてのNHK大河ドラマ「龍馬伝」で、お笑い好きの私にとっ

編集後記

お笑いコンビ・雨上がりが決死隊の宮迫博之さん(42)が昨年12月に初期の胃がんの手術を行った。胃がんの大きさは2センチ程度でステージは、「1a期」で腹腔鏡による手術で胃の3分の1から半分を切除したという。その後経過もよく良好と聞く。▼11月初旬に受けた人間ドックは、本人が6年振りに急に思い立ったとのこと。胃カメラで異常が発覚。後日、複数の病院で精密検査したところ初期の胃がんと診断されたらしい。▼お笑い好きの私にとっ

(T・I)

水谷所長に中央会奨励賞 予防医学全国大会開かれる

公益財団法人予防医学事業中央会が主催する第57回(平成24年度)予防医学事業推進全国大会が、10月12日高知市の高知文化プラザで開催された。

大会では、長年予防医学運動の推進に寄与、功績のあった方々に感謝状等贈呈の表彰式が行われ、当協会西部検査所の水谷所長(健康増進部長兼務)が予防医学中央会奨励賞を受賞した。

水谷所長は、平成5年に入職以来、当協会医療支援センター長(前高知大学長)相良

として安芸市市民課健康ふれあい係長の国藤美紀子氏が「なせばなる 健康づくりはあなたに主役、本気で元気づけよう」と題して、市民一人ひとりが「自分の健康を自分でつくる、守る」実践と、地域・ボランティアが「お互いの健康を守り合う」実践、行政や関係機関が「健康づくりを応援し合う」実践の取り組みを紹介し、そこからの学びについて講演されました。

最後に、文化講演として歌手・エッセイスト・教育者博士のアグネス・チャン氏が「食と健康を考える」世界の食卓から」と題して、4000年の歴史をもつ中国の知恵、「食療」の考え方に基づき、ユーモアを交え面白おかしい様々なエピソードを織り交ぜながらの、食文化論を多くの受講者に伝え、好評のうちに閉会した。

